

令和5年に宮城県内で発生した労働災害のうち、休業4日以上死傷者数は2,543人であり、そのうち転倒災害によるものは749人、全体の約29.5%と最多となりました。

前述しましたとおり、「全国労働衛生週間」の準備期間中に実施する事項として、「職場における転倒・腰痛災害の予防対策」が示されていますので、積極的な取組をお願いいたします。

また、転倒災害のうち60歳以上の高年齢労働者が占める割合は42.1% (315人)であり、このうち、女性が63.2% (199人)の大半を占めています。近年は高年齢者の就業率の増加に伴って、中高年齢の女性を中心に転倒による労働災害が増加していますので、リーフレットを参考に対策の強化をお願いいたします。



リーフレットはこちらです

「健康診断及び事後措置の実施の徹底」と「医療保険者との連携」をお願いいたします！

令和5年における大河原労働基準監督署管内の一般健康診断結果の有所見率は65.7%であり、これは全国の58.9%を大きく上回り、宮城県内の63.7%をも上回っているものです。事業場の皆様におかれましては、「全国労働衛生週間」を機会に産業保健サービスを活用するなどにより、健康増進対策への積極的な取組をお願いします。

各種健康診断の実施状況を改めて確認していただくとともに、結果についての医師等からの意見聴取及び当該意見を勘案した就業上の措置の実施の徹底、また、必要に応じた医師等による保健指導についてもお願いします。

なお、医療保険者から定期健康診断に関する記録の写しの提供の求めがあった場合は、当該記録の写しを医療保険者に提供しなければならないこととされていますのでご承知おきいただき、健康保険組合その他の健康増進事業実施者との連携もお願いします。

「労働基準監督署チャットボット」のご案内

厚生労働省では、労働基準監督署チャットボットの運営を開始しました。

このチャットボットは、AIを活用したシステムによる自動応答です。労働条件、安全衛生や労災保険関係等に関する相談は、労働基準監督署チャットボットにより24時間対応していますので、是非ご利用ください。

*なお、ご質問が多い事項に対応しているもので、あらゆる質問に対応しているものではありません。

発行：大河原労働基準監督署（TEL：0224-53-2154）柴田郡大河原町字新東 24-25
 労働条件や安全衛生の確保・改善、労災補償等についてご不明な点やお悩みのことがあれば、お気軽にご相談ください。
 労働時間制度等のご相談については「労働時間相談・支援班」がご希望に応じて個別訪問で対応いたします。
 労働条件関係は監督係、労働災害防止・健康確保対策関係は安全衛生係、労働保険料・労災保険関係は労災係まで。